

自力で進める物流改善 ～生産性と品質アップ!～

数々の物流現場を指導してきたコンサルタント・田村隆一郎氏が、実践的な物流改善のポイントをお教えします。他者に頼るのではなく、自社で考え、自社で取り組む。改善活動が定着すれば、生産性は上がり、品質は向上します。

Point1: **現場改善のための切り口と手法**をマスターする。

Point2: 物流改善を進められる**人材を自社で育成**する。

Point3: **物流委託先の改善活動**をマネジメントする。

日程・場所

2014年4月15日(火)

13:00～17:00

※受付開始 12:30～

東京都港区東新橋1-9-3

日本通運本社ビル 4階 会議室AB

- ・物流センターの管理者様
- ・物流部門の責任者様
- ・物流会社の経営に携わっている方

ぜひご参加ください

参加料金

1名様/ 20,000円(税込)

定員40名 ※最少開催人数:30名

※定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

※参加料金は開催日前日までに振込みください。

※振込み手数料はお客様ご負担とさせていただきます。

お申し込みは
弊社HPより

キャンセル規定

開催日7日前～前々日(開催日初日を含まず)・・・参加料の30%

開催日前日および当日・・・参加料の全額

<http://www.nittsu-soken.co.jp/seminar>

弊社ホームページよりエントリーを行ってください。エントリー受付後、セミナーのご案内および請求書を郵送いたします。

1 生産性を改善する

- ・生産性改善には作業のムダをなくす
- ・作業におけるムダとは
- ・ムダを見つけるには
- ・生産性データの分析方法
- ・生産性管理板の作成方法

2 品質を改善する

- ・物流における品質とは
- ・品質改善の目的のつけどころ
- ・問題が発生する真因を追究する
- ・品質を上げるとコストは下がる
- ・品質管理板の作成方法

3 改善活動を進める

- ・改善活動を行う意義
- ・改善活動を進めるための組織づくり
- ・各階層の役割
- ・改善活動を通じて人材を育成する
- ・改善活動を継続させるためのポイント

4 委託先をマネジメントする

- ・委託先の実態を把握するには
- ・委託先は改善してくれるパートナー
- ・委託先マネジメントのための仕組みづくり
- ・委託料金のゲインシェアリングの方法
- ・委託先コンペにおける評価基準

5 質疑応答

◎ カリキュラムは変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

講師プロフィール

田村 隆一郎 (たむら りゅういちろう)

中小企業診断士 田村経営コンサルティング事務所 代表

1967年7月25日生まれ。

1990年 中央大学理工学部管理工学科 卒業。

1990年 株式会社ダイエー入社。物流戦略策定、在庫管理、物流センター開発、物流システム構築に携わる。

2000年 株式会社ダイエー・ロジスティクス・システムズ(現:株式会社ロジワン)入社。業務改善(トヨタ生産物流方式)プロジェクトのリーダーとして、全社的にトヨタ式の改善活動を導入し、定着させる。

2005年 田村経営コンサルティング事務所設立。在庫管理の改善や物流センターオペレーションの設計、物流現場の改善活動指導等、現場主義のコンサルティングを行っている。



株式会社 日通総合研究所

日本通運株式会社の子会社で、物流・交通に関する研究・分析・コンサルティング業務を行うシンクタンクです。専門コンサルタントにより、物流・ロジスティクスに関する戦略・システム等の構築に対し、人・モノ・環境という広い視野から様々なサポートを行っています。

〒105-8322 東京都港区東新橋1-9-3
日通本社ビル8F
TEL:03-6251-3277 FAX:03-6251-6450
事務局担当:高田

